

令和5年度 芸術科 「 工芸Ⅱ 」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年A～H組
教科書	工芸Ⅱ（日本文教出版）	副教材等	なし

1 学習の到達目標

工芸の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり工芸を愛好する心情と、生活を心豊かにするために工夫する態度を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、工芸の伝統と文化についての理解を深める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	木彫面	工芸と文化	面の歴史や文化について学ぶ 自分なりの面のデザインをする	ワークシート
	5			デザインに応じて形を作る	制作途中の作品
	6			彫刻刀で細かい部分を彫る	
	7			着彩 作品の完成、講評	完成作品 ワークシート
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	写真立てのデザイン	工芸と生活	額縁の特性や文化について学ぶ 自分の飾りたい絵や写真からイメージを膨らませる	ワークシート アイデアスケッチ
	10			写真立てをデザインする 作品完成	完成作品 ワークシート

第2学期	11	木彫レリーフ アルバム		木彫レリーフの技法について学ぶ 作りたいアルバムのイメージからアイデアを膨らませる レリーフを彫る	ワークシート
	12			作品完成	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	螺鈿細工の皿	工芸と文化	螺鈿の文化について学ぶ デザイン案のスケッチ 螺鈿を皿に貼り付け模様をつくる	ワークシート
	2				
	3			作品完成	完成作品 ワークシート

3 評価の観点

知識・技術	現代における工芸の価値を理解し、様々な工芸作品を知ることにより、工芸の多様性について学びを深める
思考・判断・表現	工芸作新のよさや美しさを知り、自ら表現方法を創意工夫する
主体的に学習に取り組む態度	工芸の創作活動の喜びを味わい、生活や社会における工芸の伝統と文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞などの活動に取り組む

4 評価の方法

「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

作品や素材に触れることで、豊かな感性を育んでいきましょう
